

芝居小屋の歴史的な価値を評価 内子座を国の重要文化財に指定

創建100周年を迎える内子座が7月8日、国の重要文化財(以下、重文)に指定されました。

重文の指定については国の文化審議会が5月15日、芸能が盛んになった時代の芝居小屋としての歴史的な価値を評価し、文部科学大臣に答申して



国の重要文化財に指定された内子座の外観

いました。稲本隆壽(たかし)町長は「うれしい気持ちと同時に、これからも守り・活用する大事な役割を改めて感じた。内子座を愛し育てる町民やファンの皆さん、重文指定に力添えていただいた皆さんに感謝したい」と喜びを語りました。

内子小学校自転車チームが快挙 県代表として42年ぶりの全国優勝



47都道府県の小学校が参加する「第50回交通安全子供自転車全国大会」(全日本交通安全協会主催)が8月5日、東京都開かれ、内子小学校が団体の部で見事、優勝しました。愛媛県代表の優勝は昭和48年の新居浜私立金栄小学校以来、42年ぶり

の快挙。個人の部で重岡拓郎くんが2位に入賞するなど、チーム一丸となって栄光を掴みました。8月26日には選手らが愛媛県庁を訪れ、中村知事に優勝を報告。合わせて「愛顔のえひめ県知事表彰式」が行われ、愛顔のえひめ賞を受賞しました。



1_土俵際の戦いにひととき大きな歓声が上がる
2_団体戦で優勝した内子小学校Aチーム

夏よりアツイ「子供相撲大会」 団体戦は内子小Aチームが3連覇

「第11回内子町子供相撲大会」(内子町教育委員会、同相撲協会、同PTA連合会主催)が8月8日、知清河原相撲場で開かれ、町内の6つの小学校から計98人が出場しました。今年は団体戦の予選があり、取り組みが充実。ちびっこ力士たちの懸命な姿に、大きな声援が送られていました。

個人の部の優勝者は次のとおりです。

■個人の部優勝者(敬称略)

	男子	女子
1年生	大田原 響生(内子小)	宮岡 さち(内子小)
2年生	宮田 晃和(内子小)	河野 さくら(天神小)
3年生	佐野 佑一郎(天神小)	大野 結衣(内子小)
4年生	宮岡 ゼン(内子小)	織田 優波(内子小)
5年生	中野 賢伸(五十崎小)	清水 未来(内子小)
6年生	木村 竣(天神小)	大森 ほほ美(天神小)

人気の演目でファンを魅了 「内子座文楽」第19回公演

日本を代表する伝統芸能「文楽」の第19回内子座公演は8月22・23の両日、内子座で開かれました。

今回は時代物の名作「義経千本桜」の中から、三段目の「すしやの段」、四段目の「道行初音旅」が上演されました。

「すしやの段」は平家頭目の一人、平維盛一家の流転から、因果が巡り巡って釣瓶鮎屋弥左衛門の息子・権太に降りかかる様子を描いています。

不良息子の権太が、最後に見せる不器用な親孝行が涙を誘う、人気の演目です。「道行初音旅」は桜が満開の吉野山が舞台。太夫と三味線の皆さんの衣装も桜色で、明るく美しい景色が内子座に広がりました。

出演者は三味線で人間国宝の鶴澤清治さん、愛媛県出身の吉田和生さんなど豪華な顔ぶれ。熟練の技で、訪れた文楽ファンを魅了していました。



亀岡忠重教育長が両チームにじゃばらサイダーを贈呈

内子町のマッチタウンデーに 愛媛FCがセレッソ大阪を撃破

サッカーJ2リーグに参戦する愛媛FCは8月1日、愛媛県総合運動公園ニンジニアスタジアムでセレッソ大阪と対戦しました。この日は内子町と宇和島市のマッチタウンデーで、道の駅からりが出店したほか、記念品として両チームにじゃばら

サイダーを贈るなど、内子町をPRしました。試合は後半20分で1対1の同点に追いついた愛媛FCが、ロスタイムにゴールを決め逆転勝ちしました。MVPに河原和寿選手が選ばれ、オーベルジュ内子からペア食事券が贈られました。



1_権太を演じる二代目吉田玉男さん。右はお里を遣う吉田和生さん 2_公演の成功を祝う鏡開き

再稼働の是非に関する意見を集約 「伊方発電所に係る住民説明会」

大洲、伊予両市と内子町は8月20日、伊方発電所に係る住民説明会を大洲市役所で開きました。

内子町からは町議や自治会長など75人が出席。経済産業省資源エネルギー庁や原子力規制委員会、四国電力、内閣府、愛媛県から、それぞれエネルギー

ギー政策や伊方発電所の安全対策、原子力防災対策などについての説明を受けました。

出席者からは「使用済み核燃料の処理はどうするのか」「避難計画が必要なのが安全なのか」など安全性を懸念する意見が多数上がっていました。



多くの住民と報道関係者でいっぱいになった会場の様子